研究提案課題一覧

2026.11

受付No.	研究課題名
1	維持透析患者における運動習慣および栄養状態の相乗効果と生活自立度の関連性：多施設前向きコホート研究 (REVEAL-D)の結果
2	通院手段と死亡・入院およびフレイル・身体機能との関連と運動療法の修飾効果：REVEAL-Dコホート研究
3	血液透析患者における修正クレアチニンインデックスと要介護度変化との関係
4	透析患者の握力変化とエリスロポエチン低反応性の複合効果が生命予後に及ぼす影響に関する研究
5	維持血液透析患者における透析中運動療法と栄養状態ならびに栄養介入の相乗効果と死亡・入院イベントとの関連：全国多施設共同前向きコホート研究（REVEAL-D）
6	運動が維持血液透析患者の赤血球造血刺激因子製剤反応性や貧血管理に与える影響
7	血液透析患者への運動療法の有効性における低酸素誘導因子阻害薬とエリスロポエチン製剤の作用比較
8	維持血液透析患者における尿素窒素/クレアチニン比と死亡・入院イベントとの関連ならびに透析中運動療法による修飾効果：全国多施設共同前向きコホート研究（REVEAL-D）
9	慢性透析患者に対する運動療法が血清カリウム値の変動に及ぼす影響：REVEAL-Dコホート研究
10	維持血液透析患者における腎臓リハビリテーションの生命予後および身体機能への影響と予測ベネフィットスコアの構築 ― REVEAL-D 多施設後ろ向きコホート研究 ―
12	維持血液透析患者における腎臓リハビリテーション提供体制と身体機能・フレイル評価の実施・記録状況：REVEAL-D参加施設を対象とした多施設研究
13	維持血液透析患者における透析中運動療法の継続状況および身体機能障害とその後のドライウェイト（DW）の経時的変化との関係：多施設共同後向きコホート研究
15	動脈硬化性心血管疾患を合併した血液維持症例に対する運動療法とスタチン投与による予後改善効果の検証-REVEAL-D多施設コホート研究-
16	内科的骨代謝管理と腎臓リハビリテーションの協調的介入が維持透析患者の全死亡・新規入院リスクに及ぼす影響
17	維持血液透析患者におけるカヘキシアおよび除脂肪体重の減少がリハビリテーション効果と臨床転帰に及ぼす影響：全国多施設共同前向きコホート研究（REVEAL-D）における後ろ向き解析
18	理学療法士配置の有無による施設間の運動強度、運動継続期間、機能評価と身体機能への効果の違い
19	血液透析患者におけるフレイルは全入院・全死亡リスクを何年早めるか -フレイルと年齢の交互作用の検討-